

## 『新MMNETの運用予告』について

JAMNET参加者の皆様へ。

以前より関係者の皆さんから案を頂戴していましたが、MM局へのより高い航行安全確保の観点から、US・MMNETと同じように、朝、昼、夕、三つのパートでJAMNETとして運用フォローが出来るか検討して参りました。運用周波数は、もちろん、すでにある2つのMMNETと同一周波数に設定したいと思えます。

また、『新たなMMNETネーム』についても、古くよりJAMNETに長期に亘りチェックインされた経緯や、その海外航海、また日本周航22回程にも及ぶ数多くの実践航海は、我が国の多くのヨットマンに、日本周航への魅力と可能性を知らしめた伝説のヨットの艇長よりNETネームとして使用する事への快諾を戴く事が出来ました。本来であれば、このコンディションが最悪なサイクルボトム時に新たなNETを立ち上げるには、リレー機能のおぼつかない中、課題もありますが、状況が変化する頃には人間関係も出来上り、三つのJAMNETがスムーズにリンクする事を願うものです。

ここに、新MMNETの運用予定内容を下記にて御案内致します。そして今後、この新たなJAイブニングMMNETについても、皆様の御支援と御協力をお願いし、良き協調体制を築いて行きたいと思えます。

## 記

### 新MMNETたち上げの主旨

SGN、OKN、に次ぐイブニングタイムの運用を加える事により、我々JAMNETの運用の目的でもある『小型船への航行支援活動』について、トータル的に更に発展した『航行安全確保体制』をアピールしてゆく事ができ、現在、MM局の参加が減少している中、より多くのMM局のINを促してゆく事も今後、可能と思われます。

そして、これを基に対外的にもMMNETボランティアグループの更なる活動の充実を目指し、アマチュア無線を通じて空と海の間で、信頼性のある幅広い人間交流を模索して行きたいと思えます。また同時に、皆さんからもMM局の参加者を募るお力添えも合わせてお願い致します。

新MMNETネーム： DONTAK (DTN) どんたくNet (JF1AUM 檜崎氏のSV/どんたく30fの艇名より拝借)

NET運用時間： JST16:30 (UTC07:30) から1時間以内で毎日運用 (21MHz帯のパス可能時間内)

NET運用周波数： 21.437MHz ±5KHz (現、JAMMNETのSGN、OKN、と同一周波数)

NET運用開始日時： 2018年10月10日 (水) (1964年東京オリンピック江ノ島ヨット競技の開催日)

NETコントローラー： JH1LSA 横須賀 本間 (暫くの間、テンポラリーでNCを行います)

NETリレーSTN： 全国の多くのJAMMNETメンバーから夕刻時に御協力戴けるSTNを探しております。

新MMNETからのお願い。

- JAMMNETの夕刻パートのNetとして、各MMNetとのリンク表示を了承下さい。
- SGN同様に、今後とも今あるオケラNETのWEB・BBSへの情報記載を了承下さい。
- SGN、OKNで使用している通信バックアップ機能のチャット利用を了承下さい。
- 今後、実証運用をしながら最適な運用のスタート時間を再検討する事もあると承知下さい。
- OKN・WEBのお知らせ欄に、この『運用内容』を掲載下さり広く認知戴ければ幸いです。

今後、多くのMM局の参加を募る目的で『ALLJAMMNET』として各機等に広域に告知してゆく事を了承下さい。

新たにこのイブニングNETが加わる事により、日本の三つのMMNETリンクを意味する、『ALLJAMMNET』の表示・表現に御意見等があればお寄せ下さい。

J A イブニングMMNET 立ち上げ検討会代表

2018 OCT. 3

j h 1 l s a T a k a O N